

基本事業名	農業振興		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	農業者・市民				
基本事業コード	511-01-01	第6次羽曳野市総合基本計画		目的	地域の農業の活性化を図る。				
施策目標	5			魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1		都市農業	貸し農園利用者数	人	514	104	560	
施策の方向	1	都市農業の振興							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		2	飢餓					9	インフラ・産業
			12	生産と消費				15	陸上資源
								17	実施手段
									-

事務事業名		農業振興関連団体助成事業				事務事業コード		511-01-01						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	農とみどり推進課	R6	農とみどり推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	農業関連団体												
	目的(どうしたいのか)	農業従事者の方々が関連機関との連携を取り、農作物生産者の栽培技術、病害虫発生の予防法など情報の共有を図ることにより、本市の農業生産の向上を目指す。												
	手段(事業内容)	各種団体へ助成を行うことにより、それぞれの団体が持っている目的へ向けての活動を促す。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項			

基本事業名	農業振興		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	農業者・市民					
基本事業コード	511-01-02			目的	地域の農業の活性化を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち		総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	都市農業			貸し農園利用者数		人	514	104	560
施策の方向	1	都市農業の振興								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		2	飢餓						9	インフラ・産業
			12	生産と消費			15	陸上資源	17	実施手段
										-

事務事業名		農産物品評会・即売会開催事業					事務事業コード		511-01-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	6	項	1	目	3	担当	R5	農とみどり推進課	R6	農とみどり推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市民																
	目的(どうしたいのか)	羽曳野市の農業特産物の販売、地域農業の振興・促進																
	手段(事業内容)	羽曳野市農研クラブ連絡協議会主催の農作物展示品評会、品評会終了後の出品物の農産物の即売会の開催																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	-		達成・終了		R6年度	実施の方向性		-			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性											
	決算額	事業費					有効性											
		特定財源等					効率性											
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	回	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明										0							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	作物出品数			単位	点	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	農産物品評会への出品数										0						

基本事業名	農業振興		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	農業者・市民					
基本事業コード	511-01-04			目的	地域の農業の活性化を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち		総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	都市農業			貸し農園利用者数		人	514	104	560
施策の方向	1	都市農業の振興								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		2	飢餓						9	インフラ・産業
			12	生産と消費			15	陸上資源	17	実施手段
										-

事務事業名		大阪版認定農業者支援事業					事務事業コード		511-01-04										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	6	項	1	目	3	担当	R5	農とみどり推進課	R6	農とみどり推進課	
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市内の農業の担い手で組織された農業者団体及び農協																	
	目的(どうしたいのか)	大阪府の独自制度である大阪版認定農業者を推進するため、安定的な農産物供給を行う農業者等が行う機械や施設を整備するため。																	
	手段(事業内容)	事業主体からの申請を審査し大阪府へ申請を行う。補助金の範囲は1/3以内で大阪府からの補助金を市から事業主体に交付する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	654	616	800		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	654	616	800		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	件		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	事業主体から計画承認申請のあった件数									1	1	1						
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	採択件数			単位	件		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	事業主体から申請のあった計画が大阪府より採択された件数									1	1	1						

基本事業名	農業生産環境の保全		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	農業者・農地				
基本事業コード	511-02-01			目的	就農しやすい環境の整備を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	都市農業							
施策の方向	1	都市農業の振興							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり ○ (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		2	飢餓					9	インフラ・産業
			12	生産と消費				15	陸上資源
								17	実施手段
									-

事務事業名		有害鳥獣対策事業				事務事業コード		511-02-01											
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	6	項	1	目	3	担当	R5	農とみどり推進課	R6	農とみどり推進課	
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	有害鳥獣により生活環境を害される可能性のある羽曳野市民																	
	目的(どうしたいのか)	農業経営者の安定した生産確保のため、イノシシ・アライグマ・カラス・ムクドリ等の有害鳥獣を捕獲すること																	
	手段(事業内容)	年間を通して、有害鳥獣捕獲許可を4名の猟友会会員に与えてイノシシの捕獲檻の管理、並びに止めさしをお願いしている。また夏季にはカラス・ムクドリ有害駆除を猟友会に委託し、銃猟による駆除を行っている。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施										
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	1,404	2,444	1,989		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる										
		特定財源等					効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	イノシシ・アライグマ・カラス・ムクドリ捕獲頭数合計			単位	頭	指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	226											230	307					
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	農作物被害件数	単位	件	指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度									
	指標の説明	3											3	3					
		鳥獣による農作物被害件数(※被害件数なので減少させることが目標)																	

基本事業名	農業生産環境の保全		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	農業者・農地					
基本事業コード	511-02-02			目的	就農しやすい環境の整備を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち		総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	都市農業								
施策の方向	1	都市農業の振興								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		2	飢餓						9	インフラ・産業
			12	生産と消費					15	陸上資源
									17	実施手段
										-

事務事業名		ハウス等栽培助成事業					事務事業コード		511-02-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	6	項	1	目	3	担当	R5	農とみどり推進課	R6	農とみどり推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	ハウス栽培を行っている農業者																
	目的(どうしたいのか)	市内の農特産物のハウス栽培を促進し、効率的かつ安定的な農業経営体の育成及び支援を行うため																
	手段(事業内容)	農業経営体から出されるハウス栽培に用いた廃棄ビニールの処分料の一部を市が負担する。※1kgあたり13円の補助額																
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる								
	決算額	事業費	1,040	1,049	1,009		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等					効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	kg		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度				
		指標の説明	ハウス栽培に用いた廃棄ビニール総重量									79,950	81,000	77,670				
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	助成額			単位	千円		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	指標の説明	廃棄ビニール処分料の助成額合計									1,040	1,040	1,009					

基本事業名	農地利用の最適化推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	農地						
基本事業コード	512-01-01			目的	農地の保全及び利用の最適化を図る。						
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち									
施策	1	都市農業									
施策の方向	2	農業生産基盤の強化									
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs		2 飢餓							9 インフラ・産業		
			12 生産と消費			15 陸上資源		17 実施手段		-	

事務事業名		農業委員会運営事務事業				事務事業コード		512-01-01					
継続・新規	継続	法定・自治	法定受託事務	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	農業委員会事務局	R6	農業委員会事務局
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	農業委員会・農業委員会委員											
	目的(どうしたいのか)	農地法等の法律に基づき与えられた業務を適切に遂行し、農地利用の最適化を推進するため、農業委員会業務の円滑な運営を図る											
	手段(事業内容)	委員報酬の支払い、研修の実施、諸証明の発行等											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	農地利用の最適化推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	農地						
基本事業コード	512-01-02			目的	農地の保全及び利用の最適化を図る。						
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち									
施策	1	都市農業									
施策の方向	2	農業生産基盤の強化									
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs		2 飢餓							9 インフラ・産業		
			12 生産と消費			15 陸上資源		17 実施手段		-	

事務事業名		農地法に基づく許可申請等審査事務事業					事務事業コード		512-01-02				
継続・新規	継続	法定・自治	法定受託事務	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	農業委員会事務局	R6	農業委員会事務局
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	農地											
	目的(どうしたいのか)	農地法等に基づき、農地の売買や転用に係る許可・届出等の審査、受理を行い、保全されるべき農地の投機的売買や、合理的な理由の無い転用を防ぐ。											
	手段(事業内容)	農地法等に基づき、申請された案件について現場調査等を行い、許可等の可否について審議を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	農地利用の最適化推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	農地						
基本事業コード	512-01-03			目的	農地の保全及び利用の最適化を図る。						
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち									
施策	1	都市農業									
施策の方向	2	農業生産基盤の強化									
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり									
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり									
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs		2 飢餓							9 インフラ・産業		
			12 生産と消費			15 陸上資源		17 実施手段		-	

事務事業名		農地台帳管理事務事業				事務事業コード		512-01-03				
継続・新規	継続	法定・自治	法定受託事務	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	農業委員会事務局	R6	農業委員会事務局
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	農地情報										
	目的(どうしたいのか)	農地情報の適正な管理及び利用促進を図る。										
	手段(事業内容)	システム化された台帳により、住民基本台帳や固定資産税課税台帳とのデータの照合を行いつつ、農地法等に基づく申請や届出等により、農地や農業者の情報の補正、整備を行う。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施						
特記事項												

基本事業名		農地利用の最適化推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	農地				
基本事業コード	512-01-04		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	農地の保全及び利用の最適化を図る。				
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	都市農業								
施策の方向	2	農業生産基盤の強化								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		2	飢餓						9	インフラ・産業
			12	生産と消費					15	陸上資源
									17	実施手段
										-

事務事業名		農地パトロール事業				事務事業コード		512-01-04					
継続・新規	継続	法定・自治	法定受託事務	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	農業委員会事務局	R6	農業委員会事務局
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	遊休農地											
	目的(どうしたいのか)	遊休農地の発生を防止し、農地利用の最適化を図る。											
	手段(事業内容)	農業委員、農地利用最適化推進委員とともに農地パトロールを実施して、遊休農地の発生を防止するため、所有者に適切な管理を指導するとともに、中間管理機構による利用権の設定等に向けての相談を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名		新規就農者支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	新規就農者・就農希望者					
基本事業コード	512-02-01		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	農業の担い手不足を解消する。					
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち			指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策	1	都市農業		総合基本計画 目標指標	新規就農者数(累計)	人	4	15	15		
施策の方向	2	農業生産基盤の強化									
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり									
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり									
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs		2	飢餓	12	生産と消費	15	陸上資源	17	実施手段	9	インフラ・産業

事務事業名		農業次世代人材投資事業					事務事業コード		512-02-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	6	項	1	目	3	担当	R5	農とみどり推進課	R6	農とみどり推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	新規就農者																
	目的(どうしたいのか)	新規就農者の就農意欲の喚起と就農後の定着を図ること																
	手段(事業内容)	新規就農される方に、農業を始めてから経営が安定するまで最長5年間、年間最大150万円を交付する。																
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	6,404	5,981	5,250		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等	6,404	5,981	5,250		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
指標の説明	農業次世代人材投資交付対象者数							5		4	4							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	定着者数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明	交付終了した新規就農者の定着者数								1		3							

基本事業名		新規就農者支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	新規就農者・就農希望者					
基本事業コード		512-02-02			目的	農業の担い手不足を解消する。					
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち		新規就農者数(累計)		人		15			
施策	1	都市農業									
施策の方向	2	農業生産基盤の強化									
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり									
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり									
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs		2	飢餓	12	生産と消費	15	陸上資源	17	実施手段	9	インフラ・産業

事務事業名		新規就農者育成総合対策経営開始資金					事務事業コード		512-02-02					
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	農とみどり推進課	R6	農とみどり推進課	
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	新規就農者									特記事項		
		目的(どうしたいのか)	新規就農者の就農意欲の喚起と就農後の定着を図ること											
		手段(事業内容)	新規就農される方に、農業を始めてから経営が安定するまで最長3年間、年間最大150万円を交付する。											
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施					
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる			
	決算額	事業費			3,000			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる			
		特定財源等			3,000			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる			
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名				単位	人		指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			指標の説明	新規就農者育成総合対策経営開始資金交付対象者数									2	
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	定着者数			単位	人		指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		指標の説明	交付終了した新規就農者の定着者数									0		

基本事業名		農家への安定的な経営支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	農家				
基本事業コード	512-03-01		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	需要に応じた農業経営の安定化を図る。				
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち			総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)
施策	1	都市農業								
施策の方向	2	農業生産基盤の強化								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		2 飢餓		12 生産と消費	15 陸上資源		17 実施手段		9 インフラ・産業	-

事務事業名		経営所得安定対策等推進事業				事務事業コード		512-03-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	6	項	1	目	6	担当	R5	農とみどり推進課	R6	農とみどり推進課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	羽曳野市内において水田を有する者、又、耕作している者										特記事項	«事業の参考数値等» 令和3年度実績までは、「水稲面積」を記載。令和4年度からは「転作面積」へ変更。				
		目的(どうしたいのか)	食料・農業・農村基本計画に基づき、食料自給率を向上させ、米の作り捨てを防止するために主食用米から高収益作物(野菜や果樹)や飼料用米等に転作(米、以外のものを水田で栽培すること)を推奨するもの。また、諸外国から影響の受けやすい作物(麦等)の収入減の緩和対策															
		手段(事業内容)	実行組合(地域の農業者の集まり)を通じて、その年度の米の作付けの計画を提出させ販売目的で栽培している作物(米以外の作物)に対し地域の実情に応じて交付金が支払われる。															
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	B		概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	896	899	957		有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる								
		特定財源等	291	289	294		効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名			単位	戸		指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
			指標の説明	営農計画書の提出のあった農家数						947	890	902						
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	転作面積		単位	㎡		指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	転作している水田面積						879,920	537,960	19,610							

基本事業名		農業用施設の整備・保全		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	農地・農業者				
基本事業コード	512-04-01		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	農業生産基盤の整備を促進する。				
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	都市農業								
施策の方向	2	農業生産基盤の強化								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		2	飢餓						9	インフラ・産業
			12	生産と消費					15	陸上資源
									17	実施手段
										-

事務事業名		土地改良事業				事務事業コード		512-04-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	6	項	1	目	5	担当	R5	農とみどり推進課	R6	農とみどり推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市内で農作物を栽培している農業従事者及び農業用施設管理者																
	目的(どうしたいのか)	農業の生産性向上や農業構造の改善																
	手段(事業内容)	農用地や農業用水路、農道等の農業生産基盤の整備及び農村の保全を行う事業(国庫補助事業・府営事業・府補助事業・市単独事業)																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる								
	決算額	事業費	1,098	2,254	677		有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる								
		特定財源等					効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる								
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	件		指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	1年間で工事委託した延件数											0					
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	計画工事数に対する整備実施率			単位	%		指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	適切に整備した率										100	100					

基本事業名		農業用施設の整備・保全		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	農地・農業者					
基本事業コード	512-04-02		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	農業生産基盤の整備を促進する。					
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち			総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	都市農業									
施策の方向	2	農業生産基盤の強化									
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり									
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり									
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs		2	飢餓	12	生産と消費	15	陸上資源	17	実施手段	9	インフラ・産業

事務事業名		農業用施設管理事務事業					事務事業コード		512-04-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	6	項	1	目	5	担当	R5	農とみどり推進課	R6	農とみどり推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	農業用施設																	
	目的(どうしたいのか)	農業用施設の適正な維持管理を図るため																	
	手段(事業内容)	長坂農道や古市排水機場等の市管理施設及びピーチパーク・パークはびきやま等の地元管理施設について適正な農業用施設の維持管理を行う事業(市単独事業(修繕等)・市単独補助事業)																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施					特記 事項				
自己 評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別 評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる									
	決算額	事業費	5,358	6,728	6,348		有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる									
		特定財源等					効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何を どれだけ行ったか)	指標名				単位	件		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の 説明	1年間で維持管理補修した延件数						25	25	25									
成果指標 (実施したことにより、目的が どの程度達成されたか)	指標名	維持補修実施率			単位	%		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の 説明	適切に維持補修した率						100	100	100									

基本事業名		農業用施設の整備・保全		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	農地・農業者					
基本事業コード	512-04-03		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	農業生産基盤の整備を促進する。					
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	1	都市農業									
施策の方向	2	農業生産基盤の強化									
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり									
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり									
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs		2	飢餓	12	生産と消費	15	陸上資源	17	実施手段	9	インフラ・産業

事務事業名		水路等維持管理事業					事務事業コード		512-04-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	8	項	1	目	2	担当	R5	維持管理課	R6	維持管理課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	排水路																
	目的(どうしたいのか)	適正に排水路機能を維持する。																
	手段(事業内容)	①排水路等の清掃後の土・ゴミ・汚泥等の収集 ②排水路の清掃 ③排水路の修繕やトラブル(詰まりなど)対応																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	4,746	4,913	4,288		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等					効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	件		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度				
	指標の説明	依頼に基づく作業件数+自主作業件数									373	380	345					
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	作業実施率			単位	%		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	指標の説明	作業実施件数÷(依頼件数+自主作業件数)×100								100	100	100						

基本事業名	中小企業支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市内事業者・創業希望者				
基本事業コード	521-01-02			目的	経営の安定化を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	2	商工業・サービス業		総事業所数		事業所	3,706	3,394	4,000
施策の方向	1	経営基盤の強化		創業支援事業による起業数(累計)		件	-	260	310
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市					8 経済成長と雇用	9 インフラ・産業	
							17 実施手段		-

事務事業名		創業支援事業					事務事業コード		521-01-02								
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	7	項	1	目	2	担当	R5	経済労働課	R6	経済労働課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市内で創業を目指す方															
	目的(どうしたいのか)	市内における創業の促進を図る(平成26年1月に施行された産業競争力強化法に基づく)。															
	手段(事業内容)	国より認定を受けた「創業支援事業計画」に基づき、羽曳野市商工会及び株式会社日本政策金融公庫と連携を図り、市内創業希望者を計画的・継続的に支援する。①総合相談窓口(市)②個別相談指導③創業講座(羽曳野市商工会及び(株)日本政策金融公庫)															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施			特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費			0		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等			0		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	単位			人	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	創業支援事業にて相談等を受けた人数						99	117	111							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	単位			人	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	創業支援事業により市内で創業した人数						38	45	50							

基本事業名	中小企業支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市内事業者・創業希望者				
基本事業コード	521-01-03			目的	経営の安定化を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	2	商工業・サービス業		総事業所数		事業所	3,706	3,394	4,000
施策の方向	1	経営基盤の強化		創業支援事業による起業数(累計)		件	-	260	310
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市					8 経済成長と雇用	9 インフラ・産業	
							17 実施手段		-

事務事業名		創業支援補助金事業					事務事業コード		521-01-03										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	7	項	1	目	2	担当	R5	経済労働課	R6	経済労働課	
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市内で創業する方																	
	目的(どうしたいのか)	市内での創業の促進を図る																	
	手段(事業内容)	市内で年度内に創業した方・創業を予定している方の創業時の店舗改装費用・備品購入費用・設備購入費用の1/2、上限20万円を補助する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項								
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	200	1,000		600	有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等					効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	単位		件		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	創業補助金に関する問い合わせの件数							10	12	10								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	単位		件		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	申請件数		実際の申請件数					1	5	3								

基本事業名	商工振興		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	商工会等					
基本事業コード	522-01-01			目的	地域に根ざした商工業の発展を促進する。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	指標名			単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	2	商工業・サービス業								
施策の方向	2	魅力と賑わいのある商業の振興								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs								8 経済成長と雇用	9 インフラ・産業	
		11 都市						17 実施手段	-	

事務事業名		商工会助成事業					事務事業コード		522-01-01								
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	7	項	1	目	2	担当	R5	経済労働課	R6	経済労働課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市商工会															
	目的(どうしたいのか)	市内商工業の総合的な改善発展を図るとともに、経営の近代化及び商工業環境の整備に資する。															
	手段(事業内容)	羽曳野市商工会が行う商工業振興事業に対し、補助金の交付を行う。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施											

基本事業名	商店街の活性化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	商店街等						
基本事業コード	522-02-01			目的	地域との一体的な活性化を図る。						
第6次羽曳野市総合基本計画											
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策	2	商工業・サービス業									
施策の方向	2	魅力と賑わいのある商業の振興									
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs							8	経済成長と雇用	9	インフラ・産業	
		11	都市				17	実施手段		-	

事務事業名		地域商業振興補助事務事業					事務事業コード		522-02-01																	
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	7	項	1	目	2	担当	R5	経済労働課	R6	経済労働課								
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	市内商店街・商店会等																							
		目的(どうしたいのか)	市内の地域商業の振興を図るため、地域住民及び消費者が安全かつ快適に買物ができる環境を整備することにより「生活快適空間」を創出するとともに、その整備の充実により都市機能の向上を図る。																							
		手段(事業内容)	上記対象者が実施した事業(地域のふれあいの場創設事業、消費者の安全快適のための施設・設備設置事業、商店街の活性化・近代化事業)に対し、補助金を交付する。																							
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	C	やや遅れている	R6年度	実施の方向性	実施			特記事項																
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる																	
	決算額	事業費	18	6	6		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる																	
		特定財源等					効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる																	
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	団体	指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度														
	指標の説明	1年間に補助事業を実施し、交付を行った団体数(事業ごとに1つとカウントする)						1			1	1														
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	商業振興数			単位	件	指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度														
	指標の説明	1年間に、交付を行ったことにより地域商業の振興が図れた件数						1			1	1														

基本事業名	商店街の活性化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	商店街等					
基本事業コード	522-02-02			目的	地域との一体的な活性化を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	指標名			単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	2	商工業・サービス業								
施策の方向	2	魅力と賑わいのある商業の振興								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		11 都市					8 経済成長と雇用	9 インフラ・産業		
							17 実施手段		-	

事務事業名		商店街街灯電気料金補助事務事業					事務事業コード		522-02-02												
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	7	項	1	目	2	担当	R5	経済労働課	R6	経済労働課			
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市内商店街・商店会																			
	目的(どうしたいのか)	市内の地域商業の振興を図るため、地域住民及び消費者が安全かつ快適に買物ができる環境を整備することにより「生活快適空間」を創出するとともに、その整備の充実により都市機能の向上を図る。																			
	手段(事業内容)	上記対象者が商店街等に設置した街路灯に係る電気料金に対し、補助金を交付する。																			
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項										
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる												
	決算額	事業費	534	578		401	有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる											
		特定財源等					効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる											
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	団体		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	1年間に補助事業を実施し、交付を行った団体数						4	4	4											
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	商業振興数			単位	件		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	1年間に、交付を行ったことにより地域商業の振興が図れた件数						4	4	4											

基本事業名	安全な食肉の供給		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	南食ミートセンター					
基本事業コード	523-02-01	第6次羽曳野市総合基本計画		目的	地場産業の育成と発展を図る。					
施策目標	5			魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	2		商工業・サービス業							
施策の方向	3	地域産業の活性化								
まちづくりの 戦略	<input type="radio"/>	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	<input type="radio"/>	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
	<input type="radio"/>	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		11	都市				8	経済成長と雇用	9	インフラ・産業
							17	実施手段		-

事務事業名		と畜場管理運営事務事業				事務事業コード		523-02-01						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	環境保全課	R6	環境保全課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市立南食ミートセンター										特記事項		
	目的(どうしたいのか)	計画的な施設整備により衛生管理に努め、重要なタンパク源である良質な食肉を安全かつ安定的に供給する。												
	手段(事業内容)	地場産業の育成と発展を図るとともに、と畜場の健全な運営と今後の運営のあり方について協議を継続していく。												
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる					
	決算額	事業費			129,415		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる					
		特定財源等			0		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる					
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	日	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
		指標の説明	ミートセンターが開場した日数								120			
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	処理頭数			単位	頭	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
	指標の説明	一年間に処理した牛馬の頭数								5,918				

基本事業名	広域的な地域活性化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	地域住民及び来訪者					
基本事業コード	531-02-01			目的	地域間の交流の活性化とともに広域的な誘客を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち		総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	3	観光振興・都市間交流								
施策の方向	1	地域資源の活用と観光資源の創出								
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs							8	経済成長と雇用	9	インフラ・産業
							17	実施手段		-

事務事業名		華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会事務事業					事務事業コード		531-02-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	7	項	1	目	3	担当	R5	魅力づくり推進課	R6	魅力づくり推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	南河内の8市町村の市民及び観光客																
	目的(どうしたいのか)	南河内を中心とする大阪の観光魅力のPRを行うとともに、観光客の受け入れ体制の充実と観光客の誘致を促進する。																
	手段(事業内容)	南河内の8市町村、大阪府、公益財団法人大阪観光局、近畿日本鉄道株式会社、南海電気鉄道株式会社が協力して、「観光PRキャラバン(年5回)」「みなみかわち歴史ウォーク(年3回)」「HPの更新」など、観光宣伝及び観光客誘致に関する事業を順次実施する。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施			特記事項					
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費	300	300	300			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる							
		特定財源等						効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる							
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	回		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	指標の説明	「観光PRキャラバン」及び「みなみかわち歴史ウォーク」					2				3	2						
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	イベント参加者数			単位	人		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	指標の説明	イベント等への参加者数(来客)数					1,632				1,014	1,800						

基本事業名	来訪者対応施設の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	観光関連施設等				
基本事業コード	532-01-06			目的	交流人口の増加を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	3	観光振興・都市間交流		観光案内所来訪者数(累計)		人	5,182	28,525	40,000
施策の方向	2	観光振興を推進する仕組みづくり							
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs							8 経済成長と雇用	9 インフラ・産業	
							17 実施手段		-

事務事業名		育苗施設管理事務事業					事務事業コード		532-01-06								
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	7	項	1	目	3	担当	R5	魅力づくり推進課	R6	魅力づくり推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民															
	目的(どうしたいのか)	事業着手されていない公共用地の活用推進事業において、暫定的にビニールハウスを設置し花苗等の栽培を行ない緑化推進を図る。また、駒ヶ谷駅西側公園や観光農園と合わせて一体的な観光振興にかかる施設として活用する。															
	手段(事業内容)	駒ヶ谷駅西側公園や道の駅等を修景する花苗の生産・育成。ビニールハウス内にて数種類のブドウを育成し、観光農園事業として取り組む。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	D	遅れている	R6年度	実施の方向性	-											

基本事業名		来訪者対応施設の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	観光関連施設等				
基本事業コード	532-01-10				目的	交流人口の増加を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち		総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	3	観光振興・都市間交流			観光案内所来訪者数(累計)		人	5,182	28,525	40,000
施策の方向	2	観光振興を推進する仕組みづくり								
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs								8 経済成長と雇用	9 インフラ・産業	
								17 実施手段		-

事務事業名		道の駅しらとりの郷・羽曳野管理運営事務事業						事務事業コード		532-01-10							
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	7	項	1	目	4	担当	R5	道路公園課	R6	道路公園課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	来場者													特記事項	
		目的(どうしたいのか)	地域産業の振興、地域交流及び情報の受発信並びに憩いとやすらぎの場を創出することで地域の活性化を図り、もって魅力あるまちづくりに資する。														
		手段(事業内容)	指定管理者による民間ノウハウを活用した施設の管理運営を基礎としながらも、地域特産物等の販売を専門の事業者において行う。														
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施									

基本事業名	都市間交流活動の促進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民					
基本事業コード	533-01-01			目的	国内外の都市との市民交流を深める。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	3	観光振興・都市間交流								
施策の方向	3	都市間交流の充実								
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs							8	経済成長と雇用	9	インフラ・産業
							17	実施手段		-

事務事業名		都市間交流事業				事務事業コード		533-01-01											
継続・新規	隔年または不定期	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	1	6	担当	R5	市民協働ふれあい課	R6	市民協働ふれあい課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	三市(三重県亀山市・奈良県御所市・大阪府羽曳野市)の市民																	
	目的(どうしたいのか)	三市で市民交流を図る。																	
	手段(事業内容)	日本書紀の日本武尊・白鳥伝説を縁として、三重県亀山市・奈良県御所市・本市の三市持ち回りで、2年に一度、様々な分野で市民交流を実施する他、広報のやり取りを行う。																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項 2年に一度の事業のため、次回は令和8年度で、羽曳野市にて実施。								
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	201	0		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる										
		特定財源等					効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	単位		回	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度											
	指標の説明	2年に一度、交流事業を実施					1	0											
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	単位		人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度											
	指標の説明	三市交流事業参加人数					20	0											
		羽曳野市の市民の参加人数																	

基本事業名	都市間交流活動の促進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民					
基本事業コード	533-01-02			目的	国内外の都市との市民交流を深める。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	3	観光振興・都市間交流								
施策の方向	3	都市間交流の充実								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs							8	経済成長と雇用	9	インフラ・産業
							17	実施手段		-

事務事業名		国際交流事業					事務事業コード		533-01-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	1	6	担当	R5	市民協働ふれあい課	R6	市民協働ふれあい課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民																	
	目的(どうしたいのか)	友好都市交流を通じて、国外における多くの人々と交流を図る。																	
	手段(事業内容)	友好都市(オーストリア共和国ウィーン市13区ヒーツィング)との交流。現在の交流の取り組みは、周年記念事業の取り組みを主とし、毎年クリスマスカードや年賀状の交換による交流を行っている。 また、大韓民国忠清南道論山市とは親善交流を行っている。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施											
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	6	5	1			有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等						効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名			単位	枚		指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	友好交流都市等8年賀状の送付枚数						10		10	10								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	友好交流都市等との交流数		単位	回		指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	友好交流都市等との交流数						10		3	2								

基本事業名	まちの魅力を発掘		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民及び来訪者等					
基本事業コード	541-01-01			目的	まちの魅力を明確にする。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	指標名			単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	4	シティプロモーション								
施策の方向	1	まちの魅力を発掘と創出								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs								8 経済成長と雇用		
		11 都市						17 実施手段		-

事務事業名		ヤマトタケルを題材にした映画を通じた魅力発信事業						事務事業コード		541-01-01							
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	7	項	1	目	3	担当	R5	魅力づくり推進課	R6	魅力づくり推進課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	市民及び来訪者等														
		目的(どうしたいのか)	市にまつわる伝説や歴史遺産などをきっかけに、市の様々な魅力を知っていただき、市民等のシビックプライドの醸成に繋げるとともに、来訪者の周遊促進を図る。														
		手段(事業内容)	羽曳野市の地名の由来にもなっている、古代の英雄ヤマトタケルノミコトの最期にまつわる伝説をテーマに製作された映画「ヤマトタケル-白鳥伝説-」をSNS等により広く周知することで、市の認知度アップに繋げる。														
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	C	やや遅れている	R6年度	実施の方向性	実施											
		特記事項															

基本事業名	戦略的なプロモーションの展開		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民以外					
基本事業コード	542-01-03			目的	「選ばれるまち」をめざす。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	指標名			単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	4	シティプロモーション								
施策の方向	2	まちの魅力の戦略的・効果的な発信								
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs								8 経済成長と雇用		
		11 都市						17 実施手段		-

事務事業名		特命大使関連事務事業					事務事業コード		542-01-03									
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	2	担当	R5	秘書課	R6	秘書課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	地域の知名度																
	目的(どうしたいのか)	特命大使を通じて羽曳野市の文化・観光の知名度向上を図る																
	手段(事業内容)	特命大使が活動されている場所におけるPR活動																
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施			特記事項					
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費	-		52			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる							
		特定財源等	-		0			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	頁	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	1年間掲載したページの合計							-	4	11							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	イベント出店数			単位	回	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	イベントでのポスターなどの掲示数							-	17	19							

基本事業名	市への愛着の醸成		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民					
基本事業コード	542-02-01			目的	「愛されるまち」をめざす。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	4	シティプロモーション		今後も羽曳野市に住み続けたい、と考える市民の割合		%	68.3	未集計	75	
施策の方向	2	まちの魅力の戦略的・効果的な発信								
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs							8	経済成長と雇用		
		11	都市				17	実施手段		-

事務事業名		ご当地キャラクター活用事業					事務事業コード		542-02-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	7	項	1	目	3	担当	R5	魅力づくり推進課	R6	魅力づくり推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民等																
	目的(どうしたいのか)	地域の特産品、観光地、イベントなどをPRする目的で、活発に活動を行い、地元愛を持って元気や笑顔溢れる地元活性化を達成する。																
	手段(事業内容)	市主催のイベントや地域の催しなどへの参加、啓発ポスター等での画像使用など、地域のPR・活性化に貢献する。																
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項 実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる 事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる 事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる							
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A											
	決算額	事業費	77	1,424		212	有効性	A										
		特定財源等					効率性	A										
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	単位		回	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度										
	指標の説明	着ぐるみ等の表出回数(市行事、イベント等への参加や、SNS発信など)				22	34	48										
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	単位		円	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度										
	指標の説明	つぶたんグッズ売上額				147	129	0										

基本事業名	市の魅力の発信		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民及び来訪者等				
基本事業コード	542-03-01			目的	市への愛着の醸成とともに、交流人口・活動人口の増加を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	4	シティプロモーション		ふるさと応援寄附の件数		件	61	未集計	35,740
施策の方向	2	まちの魅力の戦略的・効果的な発信							
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs							8 経済成長と雇用		
		11 都市					17 実施手段		-

事務事業名		まちの魅力発信事業					事務事業コード		542-03-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	2	担当	R5	秘書課	R6	秘書課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	地域のブランド力を																
	目的(どうしたいのか)	総合的に高め、「人」「もの」「情報」が活発に行き交い、持続的に発展する元気で魅力のある都市を創るため																
	手段(事業内容)	広く認知させる様々な媒体(発行物、ウェブサイト、SNS、マスメディア、動画投稿など)を活用し、市の魅力や特色を市内外及び国内外へ発信する。																
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施			特記事項					
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費			0			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる							
		特定財源等			0			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	頁	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	1年間掲載したシティプロモーションに関するページ数の合計							90	116	118							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	SNS (facebook) のリーチ数			単位	件	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	いいね!・コメント・シェアなどの閲覧者からの返信							35,907	46,810	18,000							

基本事業名	市の魅力の発信		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民及び来訪者等				
基本事業コード	542-03-03			目的	市への愛着の醸成とともに、交流人口・活動人口の増加を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	4	シティプロモーション		ふるさと応援寄附の件数		件	61	7,091	35,740
施策の方向	2	まちの魅力の戦略的・効果的な発信							
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs							8 経済成長と雇用		
		11 都市					17 実施手段		-

事務事業名		ふるさと納税事務事業				事務事業コード		542-03-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	5	担当	R5	魅力づくり推進課	R6	魅力づくり推進課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	「羽曳野市を応援したい」など、市に関心のある方														
		目的(どうしたいのか)	羽曳野市に関心のある方からの寄附に対し、市の特産品を謝礼品として送付することにより、市のPR及び地域の活性化・市内事業者の活性化を図る。また、寄附金の活用により市施策の充実を図る。														
		手段(事業内容)	ふるさと納税に精通した事業者に業務委託することにより、寄附金の受領や地元事業者との調整・謝礼品の発送などの一連の作業をスムーズに行う。また、市のホームページやふるさと納税専用サイトの活用などにより、ふるさと納税に関する情報を定期的に発信・提供する。														
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	49,121	63,792	71,301		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等					効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名			単位	社	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
			指標の説明	羽曳野市ふるさと応援寄附における地元特産品等タイアップ事業に参加し、ふるさと納税返礼品の提供を行っている事業者数								64	90	98			
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	寄附額			単位	千円	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
		指標の説明	1年間にふるさと納税として寄附された金額								104,623	127,517	140,198				

基本事業名	市の魅力の発信		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民及び来訪者等				
基本事業コード	542-03-07			目的	市への愛着の醸成とともに、交流人口・活動人口の増加を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	4	シティプロモーション		ふるさと応援寄附の件数		件	61	7,091	35,740
施策の方向	2	まちの魅力の戦略的・効果的な発信							
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs							8 経済成長と雇用		
		11 都市					17 実施手段		-

事務事業名		(仮称) はびきの観光・移住創造かんばにー設立準備事務事業					事務事業コード		542-03-07								
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	5	担当	R5	特命事業推進室	R6	政策推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	(仮称) はびきの観光・移住創造かんばにー															
	目的(どうしたいのか)	交流人口の増加による賑わいと雇用の創出とともに、定住意識の向上と移住の促進を目的とする羽曳野版DMOの設立を目指す。															
	手段(事業内容)	観光・移住戦略の策定、地域食ブランドの創出、着地型旅行商品の造成等、様々なソフト事業を展開しながら、設立準備委員会を立ち上げ、円滑なDMOの設立に向けて必要な調整を実施する。															
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	D	遅れている	R6年度	実施の方向性	実施			特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性										
	決算額	事業費					有効性										
		特定財源等					効率性										
	活動指標 (目的達成のために、何を だけ行ったか)	指標名	単位			件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	DMO設立に関連するソフト事業の数														
成果指標 (実施したことにより、目的が どの程度達成されたか)	指標名	単位			件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	設立組織数															
		羽曳野版DMOとしての登録を含めた組織の設立															

基本事業名	雇用機会の拡大		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	就職困難者等					
基本事業コード	551-01-01	目的		地域社会の活性化を図る。						
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	就業相談者の就職率	%	9	39	10		
施策	5	労働環境		就職支援・雇用支援の講座等実施回数	回	5	3	6		
施策の方向	1	雇用対策の推進								
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり ○ (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	10	不平等		5	ジェンダー		8	経済成長と雇用	9	インフラ・産業
						17	実施手段			-

事務事業名		労働関連団体助成事業				事務事業コード		551-01-01				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	経済労働課	R6	経済労働課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	労働関連団体										
	目的(どうしたいのか)	労働者の福祉の充実、雇用の安定及び確保										
	手段(事業内容)	市内の2つの団体に助成金を交付し、労働者の福利厚生に寄与する活動などに対して、支援を行う。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施						
特記事項												

基本事業名	雇用機会の拡大		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	就職困難者等				
基本事業コード	551-01-02	第6次羽曳野市総合基本計画		目的	地域社会の活性化を図る。				
施策目標	5			魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)
施策	5		労働環境	就労相談者の就職率		%	9	39	10
施策の方向	1	雇用対策の推進	総合基本計画 目標指標	就職支援・雇用支援の講座等実施回数		回	5	3	6
まちづくりの戦略	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	不平等	5	ジェンダー	8	経済成長と雇用	9	インフラ・産業	
					17	実施手段		-	

事務事業名		地域就労支援事業				事務事業コード		551-01-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	5	項	1	目	1	担当	R5	経済労働課	R6	経済労働課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	就職困難者(働く意欲がありながらさまざまな問題を抱えていることで就労ができない方)															
	目的(どうしたいのか)	地域就労支援コーディネーターや専門の相談員が相談対応等を行い、他の関係機関と連携しながら就労の実現を目指す。															
	手段(事業内容)	地域就労支援センターに、就労支援コーディネーターを配置し、関係機関と連携をとりながら就労支援を行う。また、市役所内に労働コーナーを設け、検索できるパソコンを設置し、気軽に就職情報を収集できるようにしている。また、地域就労支援障害者雇用相談として、南河内北 障害者就業・生活支援センター職員による市役所での出張相談を実施している。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施			特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	3,095	3,041	3,124		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等	1,935	2,020	2,398		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	単位			件	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	コーディネーターや専門相談員が相談を受けた件数						23	5	53							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	適正に処理した件数			単位	件	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	地域就労相談件数のうち、就労に至った又は専門機関に案内した等の適正に処理した件数						45		51							

基本事業名	雇用機会の拡大		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	就職困難者等					
基本事業コード	551-01-03			目的	地域社会の活性化を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	労働環境		就労相談者の就職率		%	9	39	10	
施策の方向	1	雇用対策の推進		就職支援・雇用支援の講座等実施回数		回	5	3	6	
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	10	不平等		5	ジェンダー		8	経済成長と雇用	9	インフラ・産業
							17	実施手段		-

事務事業名		障害者雇用フォーラム開催事業					事務事業コード		551-01-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	5	項	1	目	1	担当	R5	経済労働課	R6	経済労働課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	主に事業主や人事労務担当者																
	目的(どうしたいのか)	障害者雇用への理解と雇用促進																
	手段(事業内容)	羽曳野市、松原市、藤井寺市、南河内北障害者就業・生活支援センターとは共同開催。障害者雇用に関するノウハウや雇用上の工夫等の情報提供を行う。																
特記事項																		
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施										
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費		30	0		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等			0		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	人	指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	指標の説明	フォーラムの参加人数									21	11	8					
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	参加者の満足度			単位	%	指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	障害者雇用の促進につながっているアンケートで「非常に良かった」「良かった」回答割合									75	90	80					

基本事業名	雇用機会の拡大		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	就職困難者等					
基本事業コード	551-01-04			目的	地域社会の活性化を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち		指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	労働環境		就労相談者の就職率		%	9	39	10	
施策の方向	1	雇用対策の推進		就職支援・雇用支援の講座等実施回数		回	5	3	6	
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	10	不平等		5	ジェンダー		8	経済成長と雇用	9	インフラ・産業
							17	実施手段		-

事務事業名		地域しごと支援事業					事務事業コード		551-01-04									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	5	項	1	目	1	担当	R5	経済労働課	R6	経済労働課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	主に羽曳野市在住の若者及び女性の求職者															
		目的(どうしたいのか)	人材の育成・定着を目指す															
		手段(事業内容)	雇用・就労につながる能力の向上を図る講習会や研修会を開催し、ハローワーク等の関係機関とも連携し、就労支援も同時に実施															
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		完了見込			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる									
	決算額	事業費	590	569	658		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる									
		特定財源等					効率性	B	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	単位		講座	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	1年間で開催した講座の数					2	2	2								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	受講者の就職率		単位	%	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	就職に結びついた割合 就職者÷就労状況報告者×100						20	57	0							

基本事業名	労働環境の改善		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	勤労者					
基本事業コード	551-02-01			目的	安心して就業できる環境を確保する。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	労働環境								
施策の方向	1	雇用対策の推進								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	10	不平等		5	ジェンダー		8	経済成長と雇用	9	インフラ・産業
							17	実施手段		-

事務事業名		企業人権連絡会事務事業					事務事業コード		551-02-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	5	項	1	目	1	担当	R5	経済労働課	R6	経済労働課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市内の公正採用選考人権啓発推進員を設置する企業および連絡会の目的に賛同する企業																
	目的(どうしたいのか)	企業の立場から啓発の充実と就職の機会均等を図るなど、羽曳野市における人権尊重社会の実現に資する。																
	手段(事業内容)	企業内の人権啓発推進に関する講座やセミナーの開催及び案内を行っている																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施			特記事項					
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費				有効性		A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等				効率性		A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	件	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	会員企業に郵送等により案内した件数							36	18	37							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	セミナー、講座等参加人数			単位	人	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	会員企業がセミナー、講座等に参加した人数。企業内の人権啓発につながっている							6	1	3							

基本事業名		勤労者福祉の充実			基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市内の勤労者						
基本事業コード	552-01-01			第6次羽曳野市総合基本計画		目的	福利厚生充実により、労働意欲の向上を図る。						
施策目標	5	魅力発見賑わいと創造にあふれるまち				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策	5	労働環境											
施策の方向	2	勤労者福祉の充実											
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs		10	不平等			5	ジェンダー			8	経済成長と雇用	9	インフラ・産業
								17	実施手段			-	

事務事業名		中小企業勤労者福利厚生支援事業					事務事業コード		552-01-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	経済労働課	R6	経済労働課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市内在住、在勤の勤労者												
	目的(どうしたいのか)	中小企業に勤務する労働者の福祉の増進並びに労働意欲の向上に寄与することを目的とする。												
	手段(事業内容)	市内労働者の福祉の増進及び労働意欲の向上を促すため、勤労者互助会の支援を行う。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	C	やや遅れている		R6年度	実施の方向性		実施						